

岐阜県立可児高等学校

学校長 榎部 祐成
学校住所 岐阜県可児市坂戸987の2 電話 0574-62-1000

- 1 会議の名称 岐阜県立可児高等学校学校 学校評議員会（第1回）
- 2 会議の構成
- | | | |
|-----|--------|--------------|
| 委員 | 大野 裕司 | (元美濃加茂西中学校長) |
| | 奥村 忍 | (坂戸地区自治会長) |
| | 桂川 直人 | (岐阜県農業大学校長) |
| | 松井 慶子 | (元本校PTA役員) |
| | 松尾 和樹 | (NPO 縁塾代表) |
| 学校側 | 榎部 祐成 | 校長 |
| | 武田 理 | 教頭 |
| | 今枝 弘幸 | 事務長 |
| | 伊左治 錦司 | 教務主任 |
| | 岩島 章雄 | 生徒指導主事 |
| | 金本 淳 | 進路指導主事 |
| | 竹中 俊文 | 教務部・記録係 |
- 3 会議の目的 学校運営について、保護者や地域住民から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成29年6月26日（月） 14:30～16:30 可児高等学校校長室
評議員5人と学校側7人が出席
- 5 会議の概要
- (1) 学校長挨拶
 - (2) 委嘱状交付
 - (3) 授業参観・校内見学
 - (4) 学校評議員ご挨拶（自己紹介）並びに学校側職員紹介
 - (5) 議題
 - ア 平成29年度可児高等学校の教育方針と指導の重点について
 - ① 可児高等学校マニフェスト
 - ② 可児高教育を具現化する数値目標
 - イ 各分掌より
 - ① 進路指導部
 - ② 生徒指導部
 - ③ その他
 - ウ ご提言・ご感想等
 - エ その他
- 6 ご提言・ご感想等

(1) 授業について

- 意見 1 落ち着いて穏やかに授業を受けており、前向きな姿勢が見られる。いつもと変わらない可児高校の生徒の姿があった。生徒を愛する教師の指導の賜物だと感じた。
- 意見 2 熱心に授業を受けている生徒が多く感心した。

(2) 生徒指導について

- 意見 1 生徒指導が学力向上につながっていると感じた。
- 意見 2 廊下ですれ違う生徒が挨拶をよくしてくれた。
- 意見 3 犬山街道やFUJIパチンコの駐車場など危険個所が多いので自転車での交通マナーには特に注意してほしい。
- 意見 4 自転車のマナーがよい。停車すると必ず一礼をして横断していく。
- 意見 5 1か年皆勤者が多いことや対話を大切にした生徒指導はすばらしい。

(4) 進学指導について

- 意見 1 確かな進学情報の提供や個に寄り添う個別指導が充実していることが分かった。
- 意見 2 きめ細かい指導は何年たっても変わらないと感心した。宅習記録を利用した個に対する指導も充実している。保護者の間でも可児高校の良さは面倒見の良さとして生徒に寄り添う点だと話している。

(3) 学校運営について

- 意見 1 教育課程以外の部活動や地域の課題解決学習などの活躍をもっと宣伝してもよいのではないかと。可児高校のよさが地域に伝わっていない。こうした取り組みを中学生にも伝えるべきである。
- 意見 2 生徒がしっかりしている分、教師のワークライフバランスが心配である。管理職の皆さんは注意して見てほしい。
- 意見 4 縁塾の活動が可児高校のよい広報につながるように今後も充実させていきたい。

(4) 環境整備について

- 意見 1 学校周辺の側溝に落ち葉が溜まっている。雨の日に水があふれてくることがあるので気をつけてほしい。
- 回答 全校一斉美化活動などで学校周辺の清掃も実施しているが、まだまだ不十分であるので、気をつけていきたい。

6 会議のまとめ

生徒の授業に取り組む姿勢や、学習や進路の指導、生徒指導などを始めとする教員の指導、学校の取り組みについて評議員のどなたからも好意的で高い評価をいただいた。さまざまな取り組みを継続・改善しつつ、さらに高い評価をいただけるよう努力を続けたい。

前回に続き、今回も生徒の交通安全に関わるご意見をいただいた。しかし、生徒の通学のマナーでお褒めの言葉をいただく場面もあり、交通安全に関わる地道な指導や声かけが少しずつ効果を上げていると感じた。今後も生徒への指導や声かけ、交通指導を継続し、さらなる交通マナーの向上を目指したい。

また、今回は今年度の高等学校入学者選抜の結果を受け、広報に関わるご意見をいただいた。本校に関わっていただいている方々の評価は高いが、必ずしもそれが地域に伝わっていない。今後は、地域や周辺の中学校へ向けての広報活動を充実させていきたい。